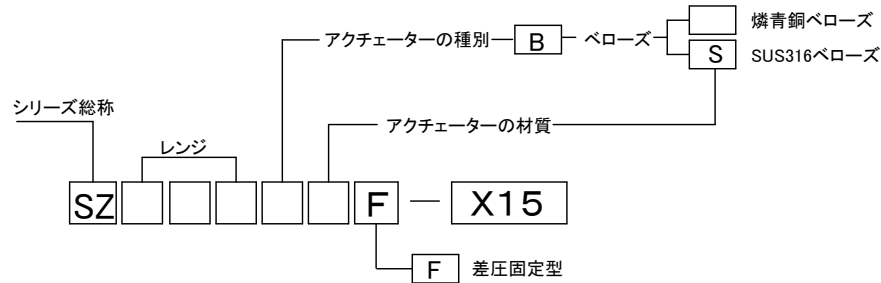


### (1) 型式・仕様の確認

SZ微差圧スイッチの型式は下表に従って表示されています。型式および仕様の確認をして下さい。



**レンジ:**  
要求設定圧力がレンジの範囲に入っているかどうか確認してください。  
レンジ調整範囲は、圧力下降時の動作圧力で表示しています。

**定格圧力:**  
システム圧力(常用圧力)が定格圧力を超えないようにご使用ください。  
特に要求設定値がレンジの上限に接近している場合は、定格圧力を再確認してください。

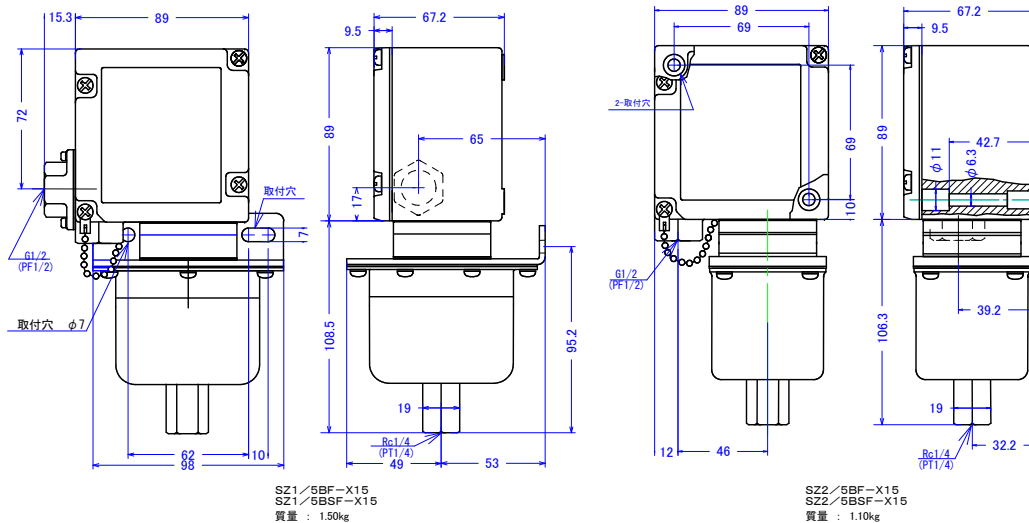
**差圧:**  
微差圧スイッチの差圧は調整できません。

**耐圧力:**  
耐圧力は性能の低下をすることなく一定時間印加できる試験圧力です。  
常時、あるいは頻繁に印加できる圧力ではありません。  
サージ圧力や、脈動のような瞬間的な圧力でも、耐圧力を超える圧力が瞬間的にも印加されるとペロースの寿命は著しく低下します。  
従って、特にペロース型を油圧回路に使用する場合は、サージ圧や脈動対策を施し、十分耐圧力の高い型式を選定するようにご配慮ください。

レンジ(RANGE)・耐圧力(MAX.ALLOW.PRESSURE)は銘板に記載されています。

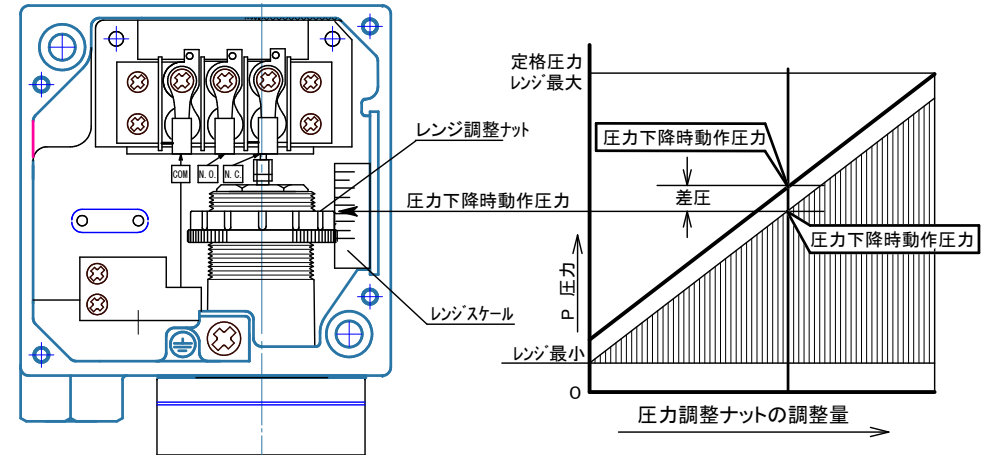
**(2) 取付** ⚠️ SZ圧カスイッチは、本体を2ヶ所の取付穴で固定してください。圧力配管のみで支持することはできません。  
SZ1/5BFはブラケットを固定して下さい。

**(3) 配管** ⚠️ SZ圧カスイッチの圧力配管ポートはRc1/4(PT1/4)です。配管をする場合は、受圧部の六角部にスパナ掛けをして、圧カスイッチの本体に力が加わらないようにしてください。



### (4) 設定

SZ圧カスイッチはすべて一定圧力に設定されて出荷されています。その設定圧力は本体側面の設定ラベルに表示してあります。要求設定値と異なる場合は次のように再設定してください。

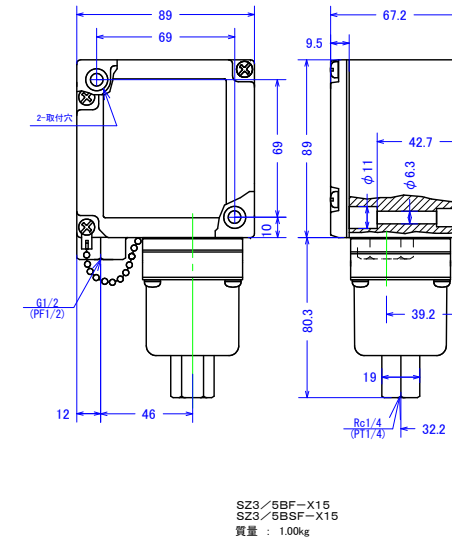


圧力下降時動作圧力・圧力上昇時動作圧力

この圧カスイッチは差圧調整ができない圧カスイッチですから、圧力下降または圧力上昇のどちらかを基準になるほうをレンジ調整ナットで設定して下さい。

レンジ調整ナットの上面とレンジスケールが一致した値が下限動作圧力の目安です。

レンジ調整ナットは、スロットにマイナスドライバーを差し込んで回します。スロットの幅によく合ったマイナスドライバーを使用しスロットを壊さないように十分ご注意ください。

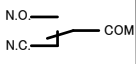



**警告**  
電源が接続されている場合は、端子に絶対触れないようにしてください。

## (5) 配線・電気定格

端子台に付属している圧着端子を使用して配線して下さい。  
 マイクロスイッチの接点構成は右図に示してあります。  
 端子台の下部側面に **COM** **N.O.** **N.C.** と表示してあります。

### マイクロスイッチ電気定格

1 本表の数値は定常電流を示しています。 2 誘導負荷:力率 0.4以上、直流時定数7ms以下 3 ランプ負荷:10倍の突入電流を有するものとします。 4 電動機負荷:6倍の突入電流を有するものとします。		銘板上の容量表示 ELECTRICAL CONTACT RATINGS 15A-125/250 or 480V A.C. 1/2A-125V D.C. , 1/4A-250V D.C.							
接点構成 SPDT	電圧 V	抵抗負荷		ランプ負荷		誘導負荷		モーター負荷	
		N.C.	N.O.	N.C.	N.O.	N.C.	N.O.	N.C.	N.O.
	AC 125	15A	3A	1.5A	15A	5A	2.5A		
	250	15	2.5	1.25	15	3	1.5		
	500	10	1.5	0.75	6	1.5	0.75		
	DC 8	15A	3A	1.5A	15A	5A	2.5A		
	14	15	3	1.5	10	5	2.5		
	30	2	2	1.4	1	1	1		
	125	0.4	0.4	0.4	0.03	0.03	0.03		
	250	0.2	0.2	0.2	0.02	0.02	0.02		

## 太平貿易株式会社

本社: 〒103-0023東京都中央区日本橋本町2-2-2  
 TEL03-3270-4821 FAX03-3245-1767  
 名古屋支店: 〒460-0008名古屋市中区栄4-15-32 日建・住生ビル  
 TEL052-261-5571 FAX052-261-2017  
 大阪支店: 〒530-0037大阪市北区松ヶ枝町1-3 サンセンタービル  
 TEL06-6355-2701 FAX06-6355-2706  
 福山営業所: 〒720-0067福山市西町2-10-1 福山商工会議所ビル  
 TEL084-925-3067 FAX084-931-9331  
 九州営業所: 〒802-0005北九州市小倉北区堺町1-1-1JTB小倉ビル  
 TEL093-511-2802 FAX093-511-5904

製造 太平システム工業株式会社

## (6) 使用条件・その他の性能

使用周囲温度: -20~+80°C(ただし氷結しないこと。)
接液部許容温度: 燐青銅ペローズ: -40°C~+125°C(ただし氷結しないこと。) SUS316ステンレスペローズ: -40~+250°C(ただし氷結しないこと。) ただし、長時間の使用でスイッチメカニズムの温度が、使用周囲温度を超えないこと。
許容動作頻度: 120回/分
絶縁抵抗: 非連続端子間および各端子と非充電金属部間 100MΩ以上(DC500Vメガーにて)
耐電圧: 同極端子間 AC600V 50/60Hz 1分間 各端子と非充電金属部間、アース間 AC2000V 50/60Hz 1分間
受圧部オリフィス: 1.5φ
保護等級: IP65